

## 再評価結果（平成24年度事業継続箇所）

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：三浦 真紀

<b>事業名</b> ：中部縦貫自動車道 <small>おおの あぶらさか おおの ひがし いずみ</small> 一般国道158号 大野油坂道路(大野東・和泉区間)	<b>事業区分</b> ：一般国道	<b>事業主体</b> ：国土交通省 近畿地方整備局
<b>起終点</b> ：自：福井県大野市下唯野 <small>おおの しもゆいの</small> 至：福井県大野市貝皿 <small>おおの かいざら</small>	<b>延長</b> ：14.0km	
<b>事業概要</b> ：中部縦貫自動車道は、北陸自動車道、東海北陸自動車道及び中央自動車道長野線を相互に連絡し、福井市、高山市、松本市を結ぶ延長約160kmの高規格幹線道路である。 大野油坂道路（大野東・和泉区間）は、安定した交通路の確保、冬期交通の確保、高速ネットワークの形成、医療活動への支援、災害時の代替路の確保、地域間の活性化等を目的に計画された道路である。		
H20年度事業化	都市計画決定	用地着手
全体事業費	523億円	事業進捗率
計画交通量	4,700台/日	供用済延長
費用対効果分析結果	B/C：(事業全体) 1.6 (残事業) 1.6 総費用：(残事業)/(事業全体) 417/422億円 事業費：377/382億円 維持管理費：40/40億円	総便益：(残事業)/(事業全体) 657/657億円 走行時間短縮便益：548/548億円 走行経費減少便益：92/92億円 交通事故減少便益：17/17億円
<b>感度分析の結果</b> ：(事業全体) 交通量：B/C=1.4~1.7(交通量 ±10%) 事業費：B/C=1.4~1.7(事業費 ±10%) 事業期間：B/C=1.5~1.6(事業期間±20%)		
<b>事業の効果等</b> ： <ol style="list-style-type: none"> <li>①冬期交通の確保                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・異常気象時事前通行規制区間（連続雨量140mm）に含まれ、降雪量は福井県内でも突出して多く、過去10年間（H13～H22）で120時間（延べ10日）の全面通行止めが発生しており、整備により、一般国道158号の代替路の確保が期待できる。</li> </ul> </li> <li>②安定した交通路の確保                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面、縦断線形不良箇所が多く、また道路への落石が頻発。整備により、安全・安心な交通路の確保が期待できる。</li> </ul> </li> <li>③高速ネットワークの形成                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・整備により、中央自動車道、東海北陸自動車道、北陸自動車道を相互連絡し北陸と中部地域の高速交通ネットワークとして機能することが期待できる。</li> </ul> </li> <li>④日常活動圏の中心都市である福井市へのアクセス向上                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・大野市～福井市への所要時間が短縮。(69分→56分)</li> </ul> </li> <li>⑤高度医療施設へのアクセス向上                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・大野市（旧和泉村役場）～福井県立病院の所要時間が短縮。(67分→55分)</li> </ul> </li> <li>⑥主要観光地へのアクセス向上                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・沿線へのアクセス性向上により、観光客の増加が見込まれる。                              （九頭竜湖：観光客入込数：28.3万人/年）</li> </ul> </li> <li>⑦災害時の代替路の確保                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・中部縦貫自動車道は、北陸自動車道や一般国道8号の大雨・豪雪時等災害に対しての代替機能を果たすことが期待できる。</li> </ul> </li> </ol>		
<b>関係する地方公共団体等の意見</b> ： <p>地域から頂いた主な意見等：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中部縦貫自動車道建設促進福井県協議会（H1.8 設立 福井県知事、福井市長、大野市長、勝山市長、永平寺町長）、中部縦貫自動車道大野油坂道路整備促進連絡協議会（H6.6 設立 大野市長、大野市議会議長、大野商工会議所会頭、大野市区長連合会会長他）、中部縦貫・北陸関東広域道路建設促進同盟会（H15.6 設立 岐阜県知事、福井県知事、石川県知事、富山県知事、長野県知事、山梨県知事）より、早期整備の要望を受けている。</li> </ul> <p>福井県知事の意見：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般国道158号大野油坂道路（大野東・和泉区間）の対応方針（原案）「事業継続」について異存あり</li> </ul>		

ません。

- ・大野油坂道路については、未事業化区間（大野・大野東間、和泉・油坂峠間）の早期の事業化とともに、事業化区間（大野東・和泉間）の速やかな用地買収・工事着手により、一日も早い全線開通を図っていただきたい。
- ・永平寺大野道路については、福井北・松岡間の平成26年度の開通および勝山・大野間の平成24年度の開通を確実に実現するとともに、平成28年度までのできるだけ早い時期に全線開通が図られるよう十分な事業費を確保していただきたい。

事業評価監視委員会の意見

審議の結果、「一般国道158号大野油坂道路（大野東・和泉区間）」の再評価は、当委員会に提出された資料、説明の範囲において、おおむね適切に進められており、対応方針（原案）のとおり「事業継続」でよいと判断される。

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

国道158号は、H21年度も通行止め（2回）が発生。国道への落石も発生しており、安定した交通が確保できていない状況である。

事業の進捗状況、残事業の内容等

現在調査・設計推進中である。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

引き続き事業を推進し、早期の供用を目指す。

施設の構造や工法の変更等

事業の実施にあたり、建設発生土の流用場所を変更し運搬距離の短縮等、コスト縮減に努める。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

# 再評価結果(平成24年度事業継続箇所)

担当課：道路局 国道・防災課

担当課長名：三浦 真紀

事業名	中部縦貫自動車道 一般国道158号 大野油坂道路(大野東・和泉区間)	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 近畿地方整備局
起終点	自：福井県大野市下唯野 至：福井県大野市貝皿	延長	14.0km		

## 事業概要図

### 【位置図】



### 【概要図】

